

ふくしま駅伝大会町の部入賞および選手の募集

11月20日(日)、第34回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会(ふくしま駅伝)が開催され、しらかわカタルスポーツパーク(白河総合運動公園)陸上競技場から福島県庁までの16区間95.0kmを競い合いました。

浪江町は総合24位、町の部では8位と震災以降では最高位の結果となり、3年連続の入賞となりました。応援ありがとうございました。



浪江町選手団 (敬称略)	監督	佐藤 晋	代表選手	1区	石井あゆみ	2区	山本峻介	3区	西原侑祐	4区	吉田龍平
	コーチ	吉田信一		5区	田中滉大	6区	出澤侑也	7区	半谷彪真	8区	吉田瑛祐
		木村郁也		9区	根本歩奈	10区	金山裕生	11区	中野風夏	12区	吉田龍司
	主将	山本峻介		13区	今野涼太	14区	石井京輔	15区	大場ひなり	16区	山本幸輝

年間スケジュール予定

- ・ 4月下旬 春季合宿
- ・ 8月 夏季合宿、駅伝コース試走
- ・ 9~10月 最終調整合宿
- ・ 10月下旬 最終選手エントリー
- ・ 11月19日 第35回ふくしま駅伝大会(白河市~福島市)

大会出場!
 ※駅伝に興味のある人、脚力に自信のある人(陸上部やランナーズクラブ所属など有無は問いません)
 ※県外に避難している人で合宿や練習などに参加が難しい場合は、避難先での活動を参考にします。

問 教育委員会生涯学習係 Tel 0240(34)3941

駅伝ランナーを募集

浪江町には、果敢にチャレンジする人たちがいる。チャレンジする人が増えていけば、浪江町はもっと早く走れる。浪江町と一緒に走ろう!



なみえプロモーション課通信 Vol.16

新年あけましておめでとうございます。なみえプロモーション課の関根です。令和3年7月になみえプロモーション課の一員として活動し始め、これまでに地域おこし協力隊としてイベントを始め様々な活動に参加させていただきました。

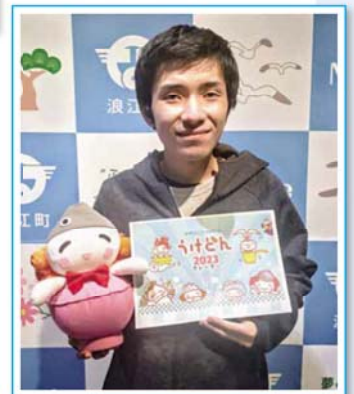
11月には浪江の元気を発信した「復興なみえ町十日市祭」が、新型コロナウイルス感染拡大による中止を経て3年ぶりに、私が浪江町に移住してから初めて開催されました。

浪江町に移住してから、十日市祭は「双葉郡で一番大きなイベント」として話を聞く機会は何度もありました。実際に自分の目で見て、浪江町の復興の力強さを感じたいと思っていたので、当日、沢山の露店が並び多くの人で賑わう様子や町の人の笑顔を見ることができ、とても感慨深かったです。

また、協力隊の活動としては、浪江町役場企画財政課で企画している「うけどんカレンダー2023」の制作に参加させていただきました!私が主に担当したのは月ごとのテーマ設定や写真への解説コメントと、うけどんファミリーがしゃべっているセリフです。うけどんファミリーの浪江弁での掛け合いや短い文章で写真の解説を考えるのは難しいところもありましたが、それ以上に楽しくてやりがいのある仕事でした。

なみえプロモーション課として、今年もなみえらしさを「見つける・創る・広める」を目標に活動していきたいと思っています。今後の活動を見据え、復興に向けて着実に前に進んでいる浪江町に負けないくらい、自分に変化を起し成長できる1年にしていきます。

※「うけどんカレンダー2023」の配布先はアプリ「なみえ新聞」でご案内しています。また、町ホームページでカレンダーのデータを公開しています。



問 なみえプロモーション課 Tel 070(1397)2972